

20180806 第92回箕面探索同好会 箕面の森観察会（清水谷） 報告

(記：橋本)

- ・ 行先：箕面の森（勝尾寺園地～自然研究路8号線～清水谷林道～箕面川ダム周回路～政の茶屋～滝道～箕面駅）
- ・ 日時：平成30年8月6日（月） 9:00（北千里駅）～16:25（箕面駅）
- ・ 参加者： 15名（男性7名、女性8名）（北千里8名、千里中央7名）
- ・ 天候：晴れ
- ・ 歩行距離：約10km
- ・ 概要：
 - ・ 防鹿ネットにより植生が回復してきた清水谷の観察を主目的に、勝尾寺～清水谷～箕面駅の箕面の森を散策した。
 - ・ 清水谷地区で活動中の「清水谷をまもる会」の現地設置の説明パネルによると次のような記載があった。
 - ・ シカの嫌う植物は
 - ①特殊なおいの強い植物・・・マツカゼソウ、ヒメジソ、クサギなど
 - ②有毒な植物・・・アセビ、シキミ、マルミノヤマゴボウ、マムシグサ類、
 - ③腺毛の多い植物・・・イワヒメワラビ、コバノイシカグマなど
 （シダでもシュウモンシダなどは食べるようで被害が多い。）
 - ・ 防鹿ネットの設置後に増えた植物は
 - アケボノソウ、カリガネソウ、ジャニンジン、タガネソウ、タンキリマメ、ナンバンハコベ、ホドイモ、マムシグサ、ムカゴイラクサ、マネキグサ、イチリンソウ、ヤマジノホトトギス、モメンツル、キツネガヤ、オオヒナノウスツボ、イヌワラビ、フタバアオイ、オカタツナミソウ、モミシガサ、ツルニガクサなど
 - ・ 当日観察できた植物の一部は別途石川浩さんの写真集を参照してください。写真に掲載の植物以外に
 - アケボノソウ、ヒメチドメ、ギンレイカ、クラマゴケ、ミツバウツギ、コゴメウツギ、チドリノキ、レモンエゴマ、チゴユリ、ミヤマナルコユリ、ゴマギ、タンナサワフタギ、タムシバ、ヤマアジサイ、アクシバ、スノキ、ツルリンドウ、アカガシ、ハナイカダ、イワガラミ、ミツマタ、アワブキ、フタバアオイ、ホソバタブ、ウラゲエンコウカエデ、ホオノキ、イヌザクラ、コクサギ、タニウツギ、ニガキ・・・などを観察
 - （再生していると記載のあるマネキグサやオオヒナノウスツボなどは、残念ながら見つけれなかった。）
 - ・ クロモジ属落葉樹では自然研究路8号線～清水谷林道でクロモジとカナクギノキが多数群生していた。



勝尾寺にて集合点呼



勝尾寺東側の自然研究路8号線を東海自然歩道の尾根道まで上る
チャノキ、ミツマタなどが多い



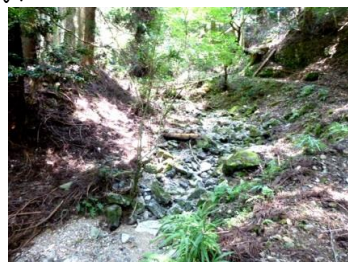
東海自然歩道との交差点の
休憩広場のベンチで休憩



杉の太木の切り株中央から
杉の実生が出てきた



ワイワイガヤガヤ、
これは何や



このところ雨が降らず
川が干上がり、清水谷が涸谷に



ビジターセンターにて
集合写真

- ・ 次回：8月20日：雨森山～龍化溪谷 集合：日生中央駅 10:00
- ・ 次々回：9月3日：近畿自然歩道（西谷の森公園口～多田銀山） 集合：宝塚バス停 9:50

2018-08-06 勝尾寺園地～自然研究路 8 号線～清水谷林道～箕面川ダム周回路～政の茶屋～滝道～箕面駅観察会
・コブシ



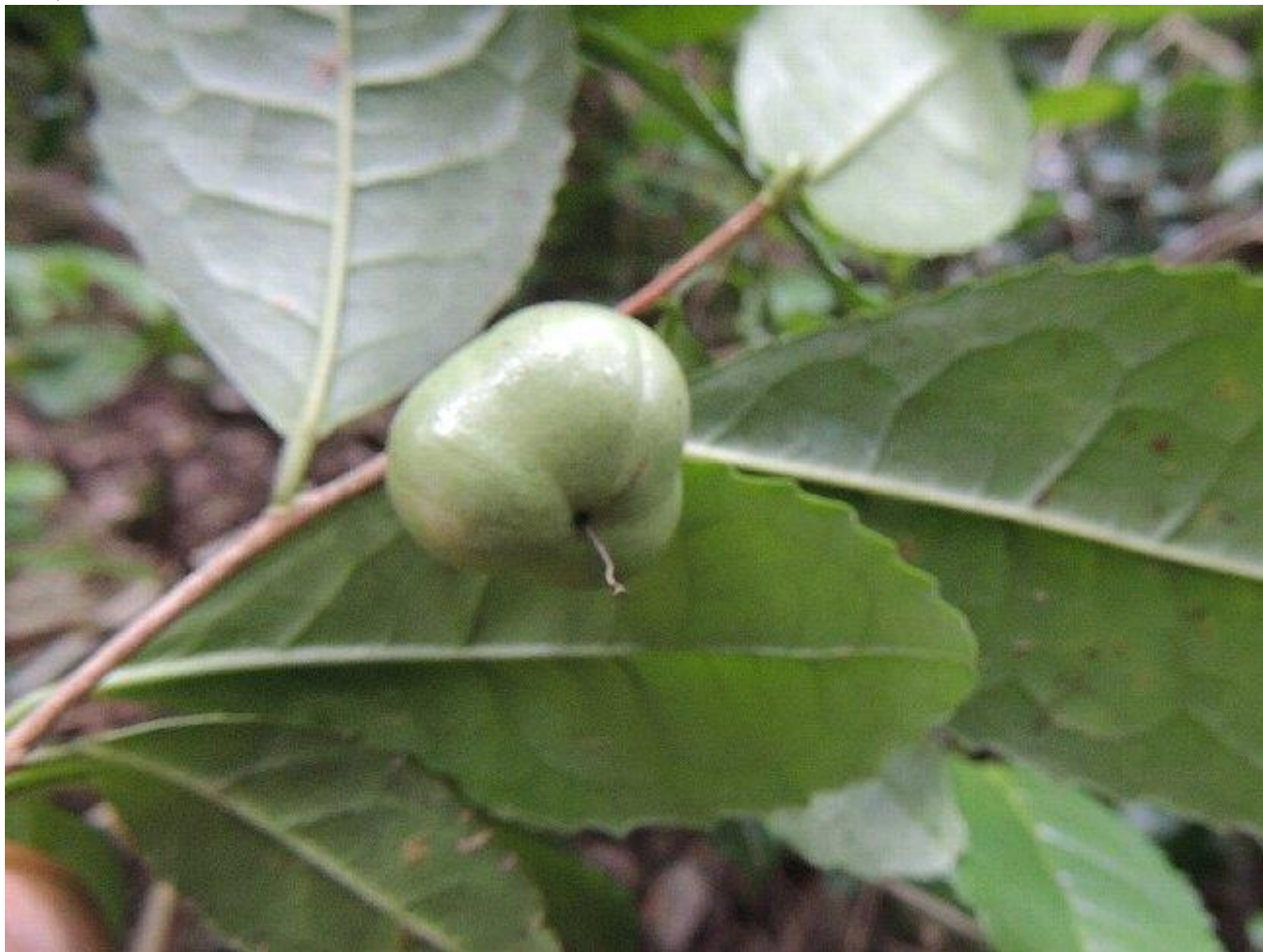
・ゴンズイ



クロモジ



・チャノキ



・ハグロソウ



・ヤブデマリ



・クサアジサイ



キガンビ





・ムカゴイラクサ







・ナガバノヤノネグサ





・ツルニガクサ



・オオキツネノカミソリ



・ウバユリ



・モミジガサ



・メヤブマオウ



・クサギ



・ミズタマソウ



・カリガネソウ



・マルミノヤマゴボウ



・フユザンショウ



・リュウキュウマメガキ



・ケケンポナシ



・ウワミズザクラ



・ミズタビラコ



・オミナエシ



・イヌエンジュ



・オニルリソウ



コバンノキ





・キハダ

